

51 愛媛県美術館を中核とした文化観光推進拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者)：愛媛県美術館(愛媛県)
 文化観光推進事業者：(一社)愛媛県観光物産協会、(有)マルコポ. コム、(株)かどや、(株)松山堂書店、愛媛SGGクラブ、本の轍、佐川印刷(株)、愛媛/松山ミュージアム・ストリート連絡協議会、愛媛県美術館友の会

計画期間

2023年度～2027年度(5年間)

目標

- 愛媛県美術館利用者数
2023年度 36万人→2027年度 40万人(+11%)
- 愛媛県美術館利用者数(国外)
2023年度 1千人→2027年度 4千人(4倍)
※10年後(2032年度)には8千人(8倍)
- ホームページ閲覧ユーザー数
2023年度 203千→2027年度 240千(+18%)
- 来館者の満足度
2023年度 70%→2027年度 78%以上(+8%)
- 新規開発プログラム参加者の満足度
事業開始時70%→2027年度80%以上(+10%)

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- 日本デザイン関連等のコレクションの磨き上げ

<2.文化についての理解促進>

- 対話型鑑賞プログラムを活用した文化理解促進

<3.文化観光に関する利便の増進>

- 特別体験プログラムの造成、夜間開館等ナイトタイム活性化

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- レストラン(カフェ)魅力向上、オリジナル商品開発

<5.国内外への宣伝>

- 美術館HP改修、多言語プロモーション動画作成

<6.施設又は設備の整備>

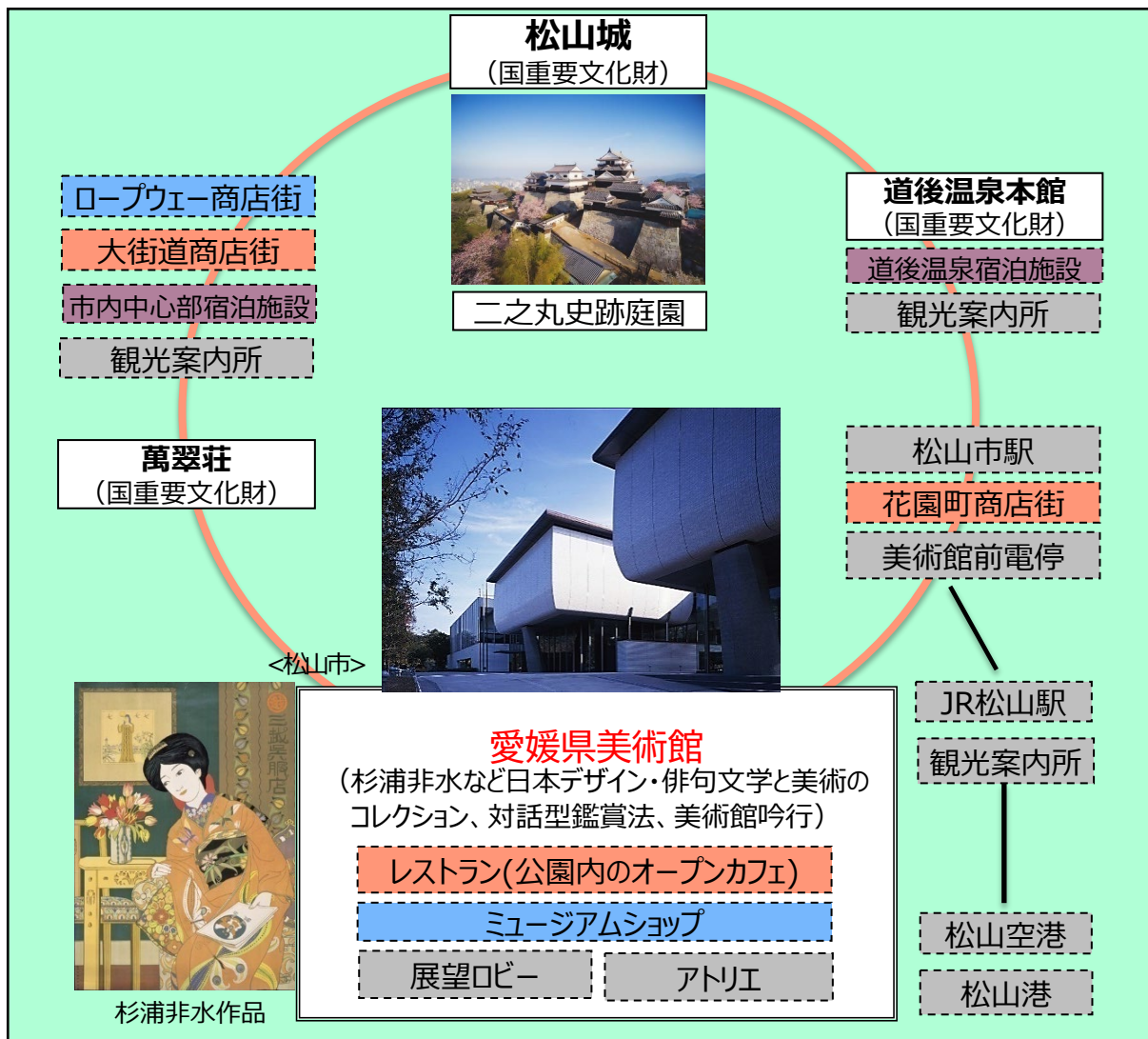
- 照明LED化等展示環境の向上、デジタルサイネージの導入

文化観光推進事業費(5年間の計画ベース)

324百万円(うち、文化観光推進事業補助金204百万円)

計画区域

愛媛県/松山エリア(松山城周辺地区)



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設